

特許紹介

特許名称

描画データ生成装置および描画装置

特許番号

特許第 5883817 号

発明の目的

電子地図等においても地物の形状を3次元的に表現した3次元地図が普及し、3次元での描画が要求されるようになると、描画すべきポリゴンデータの容量はますます大きくなる。また、カーナビゲーション装置に3次元地図を適用した場合には、リアルタイムに3次元地図を描画する必要があり、描画に要する時間の短縮化も要求される。このようなデータ容量の増大、描画時間の短縮という要請に十分、応えるためには、描画速度をさらに向上させることが望まれていた。

描画速度の向上は、電子地図に限った課題ではなく、画像の描画に共通の課題である。本発明は、グラフィックスライブラリを用いる場合に、画像の描画速度の向上を図ることを目的とする。

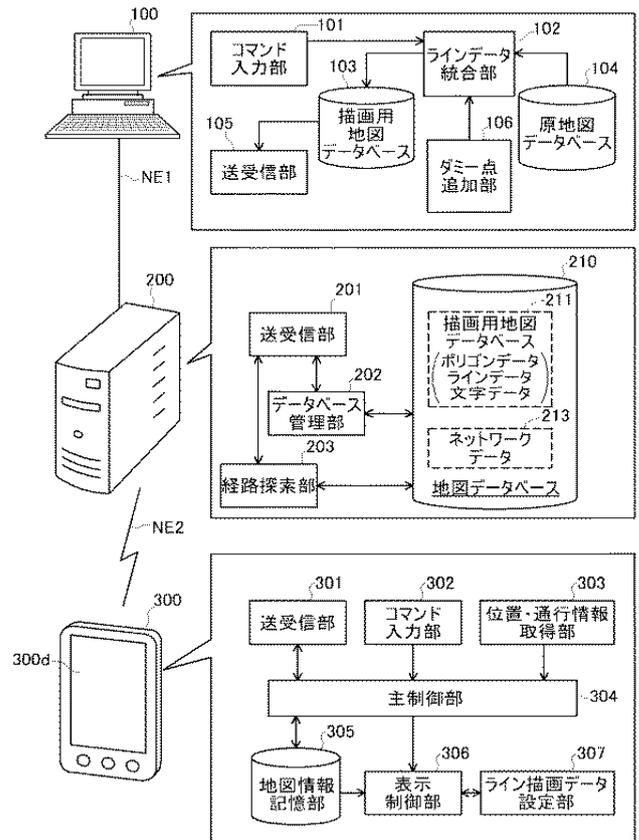
特許請求の範囲

(請求項の数 10)

【請求項1】

グラフィックスライブラリを用いて画像を描画するための描画データを生成する描画データ生成装置であって、前記グラフィックスライブラリは、ラインデータによって指定された頂点間を順次結んでラインを描画するライン関数を有しており、前記描画データ生成装置は、前記描画すべき原データを格納する原データベースと、前記原データのうち、複数の前記ラインデータを一本のラインデータに統合するラインデータ統合部とを有しており、前記ラインデータ統合部は、前記原データに含まれるラインデータのうち、前記ライン関数を共通の設定で用いて描画されるべき複数のラインデータを抽出し、前記抽出された複数のラインデータを連結して一本のラインデータに統合するように、前記ラインデータの端点のうち空間的に離れている端点間を、非表示のラインで連結するデータを生成する描画データ生成装置

【図1】



【図2】

